

令和4年度 課の運営方針書

地域振興部 和田支所・和田市民センター

1 課の運営方針

【課の使命】

- 地域住民にとって最も身近な行政窓口として、各種証明書の交付や各種申請の受付などの行政サービスを提供するとともに、地域住民の声を聞きとり、本庁各課と連絡を密にし、課題解決に向け連絡調整を行います。
- 災害時の対応など地域住民の安心安全の確保を図ります。
- 地域住民が主体となった地域づくりの支援やコミュニティ活動の推進を図ります。
- 地域住民の自主的、継続的な学習活動を支援するとともに、学んだ成果を地域づくりに生かすための生涯学習環境の整備・充実に取り組みます。

【課の目標】

- ①夢プラン実践活動や各種団体の活動を支援し、地域づくり、ひとづくりに取り組みます。
- ②和田地区自主防災協議会と連携し、避難計画を整備するなど防災・減災に努め、また日常生活や催し物における感染症の拡大防止に努め、地域住民の安心安全の確保を図ります。
- ③公共施設再配置モデル事業として、和田支所及び市民センターの再配置や、新施設の機能・施設・設備等について、地域住民と共に検討を行います。
- ④総合窓口機能の充実、窓口対応の向上を図り、地域住民の利便性を向上させるとともに、信頼され、親しまれる支所であるよう努めます。
- ⑤和田地区公共施設給水施設の維持管理を適切に行い、和田小学校・市民センター・支所の飲用水を安全かつ確実に供給します。

【行財政改革への取り組み】

支所・市民センター機能を旧和田中学校に移転するにあたって、現在所有している「ひと・もの・かね」で構成する行政資産を有効活用して、最適な組織運営を図ります。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (和田支所) 的確かつ迅速な行政サービスの提供、身近な行政窓口として本庁各課との連絡調整、地域の安心安全の確保を図ります。
- (和田市民センター) 地域活動の拠点としての施設の管理運営とともに、地域づくりの支援、コミュニティ活動、生涯学習の推進を図ります。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	10人	うち	正職員	4人	・	会計年度 任用職員	6人	人件費	正職員	28,620千円	会計年度 任用職員	千円
-----	-----	----	-----	----	---	--------------	----	-----	-----	----------	--------------	----

※R2職員平均給与(7,155千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	千円	歳出予算額	千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	事業
-------	----	-------	----	-------------	---------	----

4 課の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	3 地域づくり 1 地域コミュニティの活性化 4 地域づくり推進体制の強化	地域の各種団体の活動を支援し、地域の活性化が促進されることを目指します。 将来にわたり地域の活性化が持続するために複数の幅広い年代のひとづくりを目指します。
2	3 地域づくり 1 地域コミュニティの活性化 1 地域の夢プランの推進	和田地区の夢プランの実践活動を支援し、将来にわたり地域の活性化が持続することを目指します。
3	2 生涯学習・人権 1 生涯学習の推進 1 生涯学習推進体制の充実	地域住民の生涯学習が進み、暮らしが充実することを目指します。
4	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの推進 2 防災対策の充実	和田地区における安心安全の確保を図り、人的被害ゼロを目指します。
5	9 都市経営 3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 5 公共施設等のマネジメントの推進	和田地区の拠点である和田支所及び和田市民センターの再配置や新施設の機能・施設・設備等について、地域住民と共に検討を行い、最適な結論を導き出す。 利用者自ら検討することにより地域住民が新施設に愛着をもち、また検討を通して地域が活性化することを目指します。
6	9 都市経営 2 適正かつ透明な行政運営の推進 1 適切な行政サービスの提供	地域住民の利便性が向上し、地域の課題が解決し、地域住民の満足度が高くなることを目指します。
7	7 生活基盤 4 水道の安定供給と下水道の充実 1 安全な給水の確保	和田地区公共施設給水施設の適正な管理を行い、事故ゼロを目指します。